

## なかがわ水遊園で全雌三倍体サクラマスの展示が始まりました

なかがわ水遊園の水産試験場コーナーで、今まで展示されていたヤシオマスに加えて全雌三倍体サクラマスの展示が始まりました。全雌三倍体サクラマスは、水産試験場が管理釣り場向けに開発中の新魚種です。

現在、栃木県で生産されるマス類の多くは釣り堀に出荷されています。その中でもサクラマスは引きの強さや姿形、食味の良さから釣り人に人気がありますが、秋から冬にかけて成熟し一生を終えるため、通年の出荷や大型個体の育成が困難でした。そこで作出されたのが成熟することのない全雌三倍体のサクラマスです。この魚で、年間を通して釣りを楽しむことができるようになるとともに、養殖生産者の経営安定にもつながることが期待されます。

ぜひ見に来てください。



なかがわ水遊園水産試験場コーナー



全雌三倍体サクラマス